

甘 監 発 第 1 6 号  
令和 6 年 2 月 1 5 日

甘 楽 町 長 茂 原 莊 一 様

甘 楽 町 監 査 委 員 松 浦 彰 一



甘 楽 町 監 査 委 員 中 野 喜 久 勇



#### 令和 5 年度定期監査の結果報告について

甘 楽 町 監 査 基 準 ( 令 和 2 年 監 査 委 員 告 示 第 1 号 )、甘 楽 町 監 査 基 準 実 施 要 領、  
地 方 自 治 法 ( 昭 和 2 2 年 法 律 第 6 7 号 ) 第 1 9 9 条 第 1 項 第 2 号 並 び に 第 4 号 の  
規 定 に 基 づ き、別 紙 の と お り 定 期 監 査 を 実 施 し た の で、そ の 結 果 を 同 法 同 条 第 9  
項 の 規 定 に よ り 報 告 し ま す。

## 令和5年度定期監査結果報告

### 1. 監査の期日

令和6年1月25日(木)・26日(金)・29日(月)・30日(火)の  
4日間

### 2. 監査の対象

1月25日(木) 水道課

1月26日(金) 健康課・教育課・総務課・企画課

1月29日(月) 福祉課・住民課・建設課・産業課

1月30日(火) 現地調査(産業課・建設課・水道課)

### 3. 現地調査(1月30日) … 下記について実施した。(工事費は当初)

#### ①甘楽ふるさと館食堂増築工事(工期途中)

工事費: 46,200千円

工期: R5.10.26~ R6.2.29

#### ②甘楽ふるさと館宿泊室改修工事(工期途中)

工事費: 16,720千円

工期: R5.11.27~ R6.2.29

#### ③中道第2工業団地造成事業(完成・土地売買契約締結)

工事費: 703,936千円

工期: R3.9.14~ 引渡しまで

#### ④特定環境保全公共下水道事業

天引・城南上野農集排処理場機械撤去工事(工期途中)

工事費: 31,350千円

工期: R5.7.28~ R6.1.30

#### ⑤町道下平、吉原3号線配水管布設替工事(工期途中)

工事費: 22,550千円

工期: R5.11.27~ R6.2.29

### 4. 監査の概要

定期監査の対象は「財務に関する事務の執行」と「経営に関する事業の管理」であり経営監査的な観点から監査した。

監査対象課より予め監査資料の提出を求め、令和5年度の概ね100万円以上の主要事業を中心に次の事項について重点を置き監査した。

#### (1) 財政運営の状況

- (2) 事業の執行状況
- (3) 事務事業の経済的執行及び効果

## 5. 監査の内容及び状況

### (1) 総務課

『秘書係』 今年度は、監査対象事業なし。

『行政係』

○広報（4,920部）の発行は順調であり、町民に親しまれる紙面づくりに努力している。

○町民カレンダー発行部数は、5,350部を予定。

○住民センター建設補助金は、4地区で住民センター等の修繕工事費用として事業費の1/3を補助している。

○魅力あるコミュニティ事業として、7行政区で備品類を整備した。1行政区に石油ストーブ、2行政区に消火栓用ホース格納庫、3行政区にテーブルとイス、1行政区にパイプ椅子、1行政区にエアコンを設置した。

○県議会議員選挙（無投票）、町議会議員選挙（無投票）、県知事選挙関連予算を執行した。

『庶務係』

○消防費の主な支出は広域市町村圏整備組合の負担金であった。また、常備消防と消防団が連携して、消火活動のほか予防消防や防災活動に大きな役割を果たしている。

○公用車購入では、平時では公用車として使用し災害発生による停電時には非常用電源として使用できる電気自動車を2台購入し、併せて電気自動車から外部に電気を供給するための外部給電器パワームーバーを購入した。

### 【監査結果及び意見】

#### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、概ね適正なものと認められた。

#### 2) 事務事業の執行状況について

総務課の主要な事務事業は、適切に執行されている。

#### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

消防防災事業等は、安全安心な町づくりに必要不可欠な事業であり適正な執行であると認められた。

### (2) 企画課

『財政係』

○地方公会計財務書類作成支援業務は、統一的な基準により作成が義務付け

られている財務書類の公表に向けた準備が進められている。

- 旧甘楽第二中学校の高圧電気供給設備が老朽化により改修が必要となったため、現在の電力使用状況を考慮し、低圧電気供給に変更する工事を行った。

#### 『企画調整係』

- デマンドタクシー運行費補助は、高齢者をはじめとする交通弱者の移動確保の役割を果たしている。デマンドタクシー「愛のりくん」の利用者数は概ね順調に推移しており、登録者は現在1,405人となっている。
- 上信電鉄運行維持事業は、経営再建計画に基づき実施する輸送高度化及び鉄道基盤設備に対して沿線市町村で補助を行っている。
- 地域おこし協力隊員は、現在は6名在籍している。
- 国際交流事業は、姉妹都市交流40周年を迎えたチェルタルド市から使節団の受け入れをはじめ、町からも第18次中学生国際交流研修団の派遣、チェルタルド市の食の祭典BOCCACCESCAへ参加し相互の交流を図った。また、甘楽中学校に記念碑と記念モニュメント並びにオリーブの植樹を行ったほか、チェルタルド市在住の画家ファビオ・カルヴェッティ氏及び日本画家柳沢正人氏の絵画2人展を長岡今朝吉記念ギャラリーで開催した。
- The Hotel かんら「甘楽邸」事業は、平成31年から運用を開始している。本年の宿泊数は181泊、延べ宿泊者数は554人となっている。
- 若者定住促進事業では、町内に定住または町内企業に就職する若者25名に対し、奨学金の返済に要する経費の補助を行い定住に向けた取り組みを行っている。

#### 『情報政策係』

- 行政事務の電子化は、住民に対する、より質の高いサービスの提供と共に、効率的な業務の推進による人員や業務コストの削減効果などが期待されている。支出の主なものは、システム運用管理費として、サーバ、端末、プリンター等の機器借上料、ソフトウェア使用料及び保守料となっている。

#### 【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について  
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について  
企画課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について  
地域おこし協力隊は、町の活性化に有効な事業であるが、住民に対し活動報告を積極的に展開することを期待する。

### (3) 住民課

#### 『税務係』

- まちづくり定住応援金事業対象者は、37戸分で金額は4,570千円交付済である。
- 令和6年度評価替えに向けて固定資産土地評価業務を委託し、土地・家屋の課税を適正かつ公平に保っている。

#### 『住民税係』

- 電子申告手続きを拡充するため、地方税共通納税システムに税目追加等の改修及び住民税特別徴収の納税義務者用通知の電子化対応に向けたシステム改修を行っている。
- 森林環境税（国税）に対応するため住民税システムの改修を行っている。

#### 『住民係』

- 個人番号（マイナンバー）カードは、令和5年11月末で、累計交付枚数は9,356枚、交付率は74.3%となっている。

#### 『環境係』

- 環境対策事業では、住宅用太陽光発電設備蓄電池設置補助金として蓄電池1kw当たり10千円（上限50千円）の補助を行っており、12月までに14件、700千円の補助金を交付した。
- ごみ収集処理委託事業は、家庭系の可燃ごみkg当たり44.6円で富岡市清掃センターと契約し、焼却委託料が上半期分で51,135千円である。

#### 【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について  
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について  
住民課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について  
6年度の評価替えに向けた準備を進めているが、適正な課税をお願いする。家庭から少しでもゴミを出さない取り組みについて住民意識も向上しているが、更なるゴミの減量化に向け周知徹底に努めていただきたい。

### (4) 福祉課

#### 『福祉係』

- 社会福祉協議会運営費補助金を第3四半期まで11,105千円及び一般社団法人シルバー人材センター運営補助金7,000千円を支出している。
- 物価高騰対策給付金は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受

けた介護施設・保育施設・障害福祉施設を対象とし、町内 23 施設に 4,400 千円を給付している。

- 低所得世帯支援給付金給付事業は、物価高騰に係る低所得世帯に対する支援として、5 年度住民税非課税世帯に 3 万円（1,028 人分）と追加分として 7 万円を追加給付した。また、住民税均等割世帯に対し、1 世帯あたり 10 万円の給付を予定している。
- 本年の敬老祝金支給者は、100 歳を迎えた 6 人の高齢者に 10 万円を給付。88 歳・99 歳・101 歳以上に 1 人 1 万円分の商品券を交付した。また、89 歳から 98 歳の対象者に対しては、今年度は除菌ウェットティッシュを配布した。
- 在宅福祉サービス事業の特定疾患及び人工透析患者等の見舞金支給対象者 80 名である。養護老人ホーム入所措置委託料は、現在入所者は 1 名で 12 月分まで 2,615 千円を支出している。
- 障害者自立支援介護給付・訓練等給付費は、11 月サービス提供分までで 1 億 9,512 万 8 千円となり、11 月現在の各種サービス利用者は、延べ 160 人である。また、地域活動支援センター 2 箇所へ委託料 9,060 千円を支出した。（12 月支出分まで）
- 福祉センター管理運営については、指定管理者の社会福祉協議会へ委託料として第 3 四半期分まで 15,667 千円を支出した。
- 多世代サポートセンターの空調設備改修工事に係る設計業務を委託した。

#### 『こども係』

- 放課後児童健全育成事業は、3 小学校区で実施している学童保育所の運営委託料を第 3 四半期分まで 6,739 千円を支出した。また、新屋学童保育所（旧新屋幼稚園）の電気設備の改修工事を行った。
- 子育て世帯生活支援特別給付金は、児童手当受給対象者の内、住民税非課税世帯等へ緊急支援策として 3,450 千円（児童 1 人当たり 50 千円）を支給している。また、子育て世帯に対して加算分の給付事務を進めている。
- 子育て支援センター業務委託料として第 3 四半期分まで 9,917 千円支出した。
- 物価高騰就学支援金は、子育て世帯の経済的負担の軽減を目的に小学校、中学校及び高等学校へ新 1 年生として入学する児童の保護 290 人に対して 14,500 千円（児童 1 人当たり 50 千円）を給付した。
- 児童手当は、6 月・10 月・2 月に 4 ヶ月分まとめて年 3 回支給している。3 歳未満児は月額 15,000 円、3 歳以上小学校終了前の第 1 子・2 子に月額 10,000 円、3 歳以上小学校終了前第 3 子以降月額 15,000 円、中学生月額 10,000 円、特例給付月額 5,000 円を支給。10 月支払期の支給者対象者の実人数は 655 名である。

- 施設型給付事業では、めぶきの森かんら、かんら保育園の運営補助金を200,311千円（12月分まで）支出した。
- 管外保育実施委託については、12月末現在で57人（昨年43人）を管外委託しており、委託料は12月分まで37,703千円である。なお、管外からの園児受入れは5人となっている。
- 放課後子ども教室推進事業は、3小学校区で1年生～6年生の放課後児童の安心安全な居場所づくりとして実施している。12月分までで3,625千円委託費を支出している。

#### 『介護保険係』

- 特別会計の介護サービス給付事業は、要介護認定された者の保険給付費が12月末現在644,627千円で、前年を32,855万円程度下回っている。  
なお、1割の定率利用者負担額が著しく高額となった場合に保険給付を行う高額介護支援サービス事業費は、12月末現在で18,895千円支出されている。低所得者の施設利用が困難とならないように一定額以上保険給付される特定入所者介護サービス事業費は、12月末現在で24,975千円支出されている。

#### 【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について  
予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について  
福祉課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について  
多世代サポートセンター（にこにこ甘楽）は、順調に推移しているが、住民に不便を感じさせないように、今後もPRに努め、安定した運営とサービス提供を望むものである。

#### (5) 健康課

##### 『国保係』

- 一般会計の福祉医療費支給事業（医療費助成）の9月診療分までの執行状況については、中学生以下子どもは1,535人で32,635千円であった。また、高校生世代の子どもは311人で4,753千円、重度心身障害者は125人で17,859千円、高齢重度心身障害者は119人9,509千円、母父子家庭で62人3,636千円であった。
- 一般被保険者の保険給付費のうち、12月末現在の療養給付費・療養費の合計は、577,859千円であり、高額療養費の合計は95,122千円である。
- 国保特別会計の疾病予防事業は、国保被保険者の人間ドック受検補助医療

機関を7医療機関に委託し、短期（一泊）・日帰り・脳ドックの合計支出額は12月末日現在8,162千円である。

#### 『保健係』

○各種検診事業として、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、乳癌、前立腺癌・骨密度検診等の指導事業を実施し成果を上げている。

癌検診によって、早期発見、早期治療で住民の健康を守るため努力しており、該当者全員が受診するよう啓発を望むものである。

○12月末の65歳以上のインフルエンザ予防接種者数は2,391人となり、子ども・妊婦を対象のインフルエンザ予防接種者は12月末で498人であった。また、6月より50歳以上を補助対象として実施がされている带状疱疹予防ワクチン接種者は110人である。

○新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種事業に着手し、12月末までに5,022人の接種を行い、接種委託業務費を11,785千円支出した。また、予防接種健康被害給付金として3件、44,839千円を支出した。

#### 【監査結果及び意見】

##### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

##### 2) 事務事業の執行状況について

健康課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

##### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

医療・健康管理事業など、住民の生活に直結した重要な事業であり適正な執行であると認められた。

#### (6) 産業課

##### 『商工観光係』

○物価高騰対応重点支援事業では、燃料高騰等の影響を受けている町民の負担軽減を図るため5,106世帯に燃料券(1世帯あたり5千円)を交付した。

○甘楽ふるさと館施設整備事業では、利用者の利便性向上に向け食堂及び宿泊室の改修工事を進めている。

○商工振興事業では、企業誘致促進事業として新規又は規模拡大した4事業所へ固定資産相当額等の補助を実施している。

○観光イベントでは、さくら祭り武者行列、花火大会を盛大に開催した。

○金融対策事業として、小口融資資金利子補給金12,000千円の支出を予定している。また、新型コロナウイルス感染症対策として、前年同月比で売上が10%以上減少した場合に、貸付利率(1.9%)の全額利子補給を行っている。



○創業支援事業（チャレンジショップサポート事業）では、事業継続に取り組む店舗等及び移動販売を行う者に対し、器具購入費の一部の補助を行っており6件、1,371千円を補助している。

○信州屋管理運営事業については、自然塾寺子屋を指定管理者としている。

#### 『農林係』

○農業振興事業では、蚕糸業継承対策事業、農業経営力向上事業などにより農業者の支援や県費補助金を活用する対策が施されていた。

○物価高騰対策支援として原油価格上昇や物価高騰に伴い農業経営に経済的な影響を受けた農業者177名に対し、肥料・資料等の購入経費の一部として26,297千円の補助を行っている。

○みどりの食料システム戦略推進交付金事業では、国庫を活用してオーガニックビレッジ宣言に向けた甘楽町有機農業実施計画の策定や有機野菜の魅力・販路拡大を目的とした動画作成業務を行っている。

○ふるさと甘楽仕送り便は、親元を離れ町外で生活する学生に対し、町内で製造・生産された食品の詰め合わせを85人の学生に2回ずつ配送し、1,174千円を支出した。

○有害鳥獣駆除事業では、甘楽町有害鳥獣対策協議会へ委託し、イノシシ・ニホンジカ・ハクビシン・カラスなどの駆除を行っているほか、会員の狩猟免許取得等に対する補助を行っている。

○ぐんま緑の県民基金を活用し、困難地整備支援として善慶寺地内及び白倉下引田地内の竹林整備をはじめ、紅葉山北東通学路竹林など8箇所の荒廃した竹林・山林の整備及び管理を実施した。

#### 【監査結果及び意見】

##### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

##### 2) 事務事業の執行状況について

産業課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

##### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

原油価格・物価高騰に伴い農業者に対し支援事業等を実施している。

その事務事業は適正な執行であると認められた。

#### (7) 建設課

##### 『建設係』

○土地改良事業の主な工事は、次のとおりである。

① 水路法面改修工事（国峰地区） 9,515千円

② 農道改良工事（秋畑工区） 4,026千円

③ 水路改修工事（稲荷北地区） 3,938 千円

④ 農道改良工事（伏鹿地区） 4,752 千円

⑤ 水路改修工事（新屋下地区） 3,432 千円

○林道整備事業では、林道芳の元線及び林道大平線改良工事、林道稲倉高倉線管渠布設替工事等の整備を行っている。

○社会資本整備総合交付金事業として、町道久保田線道路整備事業及び町道天王下平線道路整備事業の施工と関連する土地購入費及び地上物件補償費を支出している。

○甘楽スマート IC 白倉アクセス道路の整備事業として、新設改良に必要な用地の測量業務を実施している。

○このほかは、町道の改良・橋梁維持補修等が主な事業の支出であった。

#### 『都市計画係』

○開発事業費は土地開発公社へ造成業務を委託し、福島字小幡新町地内に中道第2工業団地として約40,840㎡の土地造成工事を進め完成した。今後、進出企業による建設工事が進み、町の活性化への期待がされる。

○都市公園等管理事業は、安全で快適な公園環境づくりを進めるため公園施設の維持修繕及び植栽木等の管理に努めている。公園・広場は地域住民の憩いの場として利用されているので、造園業者・シルバー人材センターと十分協議しながらより良い管理を望む。

○社会資本整備総合交付金を活用し、小幡幼稚園舎跡地の利活用に向けた水路改修工事をはじめ、小幡周遊拠点駐車場整備として甘楽ふるさと館北側の駐車場舗装工事等の整備を行っている。

○生活環境と地域経済の活性化を図るため、住宅リフォーム促進事業を行っている。交付決定件数は16件で、2,190千円の補助金を交付している。

#### 【監査結果及び意見】

##### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

##### 2) 事務事業の執行状況について

建設課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

##### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

甘楽スマートインターチェンジの開通は、町内外のアクセスの向上が期待される。今後、白倉方面へ接続するアクセス道路の整備事業も計画的に進め交通の利便性を更に高めていただきたい。

#### (8) 教育課

##### 『学校教育係』

- 英語指導助手設置事業では、中学校に1名、小学校に3名体制である。
- 小学校教師用と生徒用のタブレットPC及び周辺機器等更新事業を実施。
- GIGAスクール構想に基づくタブレットPCについて、保守委託のほか児童端末用フィルタリングソフトや学習ドリルソフトの導入を行っている。
- 水泳受託事業では、スイミングスクールを利用した水泳授業を行っており、本年度は60回の実施となった。
- 備品購入事業では、小・中学校で老朽化した児童生徒用の机と椅子を計画的に交換している。また、新屋小学校では放送室音響設備の更新を行った。
- 小学校施設維持管理事業では、福島小学校において校舎内のトイレ改修と屋上防水改修工事を行った。また、新屋小学校では、現在使用していないプールの解体撤去工事を行った。

『給食センター』 今年度は、監査対象事業なし。

#### 『社会教育係』

- 「二十歳のつどい」は、前年から名称を変え1月7日に実施された。本年度に20歳を迎える114人のうち97人の参加であった。
- 保健体育振興事業は、団体育成費と選手強化費等であるが、今後も各種団体と連携し、町民の健康づくりに役立つようなスポーツの普及を望むものである。なお、今年度のさくらマラソン大会は、コロナ感染症が5類へ移行が示され、コロナ禍前以上の2,351人の参加申込があり2,035人が完走した。

#### 『文化会館』

- 自主事業委託料では、かんら薪能の他、ふれあいの丘歌謡祭、映画やコンサート等を実施した。また、文化会館ホール内の舞台音響設備保守点検を実施している。

#### 『文化財保護係』

- 名勝楽山園は、開園以来さまざまなイベントを開催し、大勢の観光客が来園している。今年度はホタル観賞会、御殿のお月見会を実施した。入場者もコロナ禍から増加に転じ、前年と比較して約2,500人の入場者増となっている。
- 宝くじ助成事業（一般コミュニティ助成金）を活用し、第1行政区において山車人形3体のほか祭事用品の整備に対し2,500千円の補助を行った。

#### 『図書館』

- 図書室及びロビー照明のLED化、自動ドアの開閉センサーなどの施設修繕を実施した。
- 図書館情報システムについては、10月にシステム更新及び機器更改を行い図書館利用者サービス及び蔵書・利用者データなど適正な管理と運営を行っている。

## 【監査結果及び意見】

### 1) 財政運営の執行状況について

予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。

### 2) 事務事業の執行状況について

教育課の主要な事務事業は、適切な執行がされていた。

### 3) 事務事業の経済的執行及び効果について

町の将来を担う子どもたちの教育環境整備が順調に進められている。GIGA スクール推進事業によりタブレット端末を家庭内で使用する機会が多くなると見込まれるので、有効な活用をお願いする。

さくらマラソンや元旦駅伝競走大会は、町の活性化や健康増進に貢献している事業である。参加者の安全に配慮のうえ実施をお願いする。文化会館は、今後も収益性を考慮しつつ良質なイベントを提供願いたい。

楽山園については、イベント等に取り組み、引き続きPRに努めていただきたい。

## (9) 水道課

### 『施設係』

#### ○下水道事業

特定環境保全公共下水道事業・管渠布設工事及び舗装復旧工事等をおり実施中である。主なものは以下のとおりである。

- ・管渠布設等工事 大字福島地内（第1工区 L=65m、第2工区 L=50m）
- ・舗装本復旧工事 大字上野・白倉地内 A=3,058 m<sup>2</sup>
- ・マンホールポンプ更新工事 大字上野・天引地内 13 箇所
- ・天引川東グラインダーポンプ場遠隔装置交換
- ・天引・城南上野農集排処理場機械撤去工事 大字上野・天引地内
- ・スクリーンユニット交換工事 大字善慶寺地内
- ・マンホールポンプ場遠隔監視システム 大字善慶寺 8 基
- ・下水道事業の公営企業会計移行支援業務委託を行っている。

#### ○上水道事業

- |                               |     |          |
|-------------------------------|-----|----------|
| ・町内一円配水管布設工事設計業務委託            | 事業費 | 8,910 千円 |
| ・水利権許可申請（更新）作成業務委託            | 事業費 | 4,180 千円 |
| ・葦の萱浄水場制御盤改修工事                | 事業費 | 4,730 千円 |
| ・県道金井高崎線道路改良工事に伴う配水管布設工事（1工区） | 事業費 | 5,984 千円 |

- ・ 県道金井高崎線道路改良工事に伴う配水管布設工事 (2 工区)
 

事業費	4,730 千円
-----	----------
  - ・ 県道金井小幡線配水管布設替工事 (1 工区) 事業費 42,878 千円
  - ・ 県道金井小幡線配水管布設替工事 (2 工区) 事業費 17,490 千円
  - ・ 県道金井高崎線 (奈女沢橋) 配水管布設替工事
 

事業費	13,552 千円
-----	-----------
  - ・ 町道天王、下平線配水管布設替工事 事業費 22,550 千円
  - ・ 町道屋敷下、天王線配水管布設替工事 事業費 25,630 千円
  - ・ 町道下平、吉原 3 号線配水管布設替工事 事業費 22,550 千円
  - ・ 国道 254 号線道路改良工事に伴う配水管布設替工事
 

事業費	5,566 千円
-----	----------
  - ・ 水道施設遠隔監視装置 LTE 化工事 事業費 1,551 千円
- 等を実施し、安全で安定した水の供給を図った。なお、一般会計において「かんらの天然水」の製造を行った。

#### 【監査結果及び意見】

- 1) 財政運営の執行状況について  
 予算の執行状況は、おおむね適正なものと認められた。
- 2) 事務事業の執行状況について  
 水道課の主要な事務事業は、適切に執行されている。
- 3) 事務事業の経済的執行及び効果について  
 町民へ安全で安心して飲める水道水の確保に努めており、その事務事業は適正な執行であると認められた。下水道事業においては、天引・城南上野地区農集排水処理施機械撤去後の施設利用について、有効な活用をお願いする。

#### < 総 括 >

今回の定期監査は、例月出納検査を実施しているため、主要事業の執行状況や現地調査を行い、工期の遅れ等がないかを監査したが、概ね工期内・工期中であり順調に執行されていた。

厳しい財政事情の中、今後も地域住民の福祉の向上並びに生活基盤確立のため、費用対効果を考慮のうえ、適切な予算執行が行われるよう望み総括とする。